

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】平成 29 年 8 月 3 日 (2017.8.3)

【公開番号】特開 2016-72129 (P2016-72129A)

【公開日】平成 28 年 5 月 9 日 (2016.5.9)

【年通号数】公開・登録公報 2016-027

【出願番号】特願 2014-201579 (P2014-201579)

【国際特許分類】

H 0 1 M 4/505 (2010.01)

H 0 1 M 4/525 (2010.01)

H 0 1 M 10/052 (2010.01)

【F I】

H 0 1 M 4/505

H 0 1 M 4/525

H 0 1 M 10/052

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 6 月 15 日 (2017.6.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

正極と負極と非水電解質を備えた非水電解質二次電池であって、

前記正極は、 —NaFeO_2 型結晶構造を有するリチウム遷移金属複合酸化物を含有する正極活物質を有し、

前記リチウム遷移金属複合酸化物は、遷移金属 (Me) に対するリチウム (Li) のモル比 Li / Me が 1 より大きく、遷移金属に対するマンガン (Mn) のモル比 Mn / Me が $\text{Mn} / \text{Me} = 0.60$ であり、

前記正極の、サイクリックボルタモグラム (CV) における酸化側に、2 つのピークを有し、

前記正極の酸化側の CV における $3.6 \text{ V (vs. Li / Li}^+)$ より高い電位の領域の積分値に対する $3.6 \text{ V (vs. Li / Li}^+)$ より低い電位の領域の積分値の比が $0.37 \sim 0.51$ の範囲であり、

前記負極の容量に対する前記正極の容量の比が $0.86 \sim 0.95$ の範囲であることを特徴とする非水電解質二次電池。

【請求項 2】

前記正極の酸化側の CV における前記の積分値の比が $0.37 \sim 0.48$ であることを特徴とする請求項 1 に記載の非水電解質二次電池。